

三沢市立三沢病院での外科実習を終えて

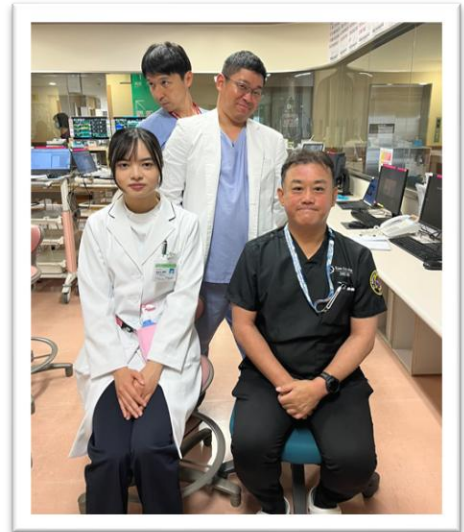
弘前大学医学部医学科 5 年 長谷川愛菜

4 月 28 日～5 月 23 日の 1 ヶ月間、三沢病院で実習をさせていただきました。実習前、三沢病院では多くの手技を経験させていただけるという話を伺い、三沢病院での実習を希望しました。

実際に、実習では朝の回診での処置に加え、ほとんどの手術で術野に入らせていただき、カメラ持ちや鉤引き、縫合など可能な限り多くの手技を経験させていただきました。これまでの実習では見学の機会があったものの、実際に自分でやるとなるとどうすれば良いのかが分からないという事ばかりで、見学と実践の違いを実感しました。それでも、分からない場合は先生方がやり方を教えてくださり、上手くできなかった際にはご指摘と共にアドバイスや注意点を教えてくださったため、緊張はありながらも必要以上に不安になる事なく行う事ができました。また実習中には池永先生より、「次に自分が同じ手術を執刀医としてやるつもりで、考えながら見るように」とご指導いただきました。それまでの見学の際は「どのようにやっているのか」という方法ばかりに意識が向いていましたが、手術に限らず見学の際は自分が次に同じことを行うつもりで臨むようになった事で、より多くの学びを得られるようになりました。また、空き時間には米内山先生が講義をしてくださり、胃の再建術やドレーンの性状、栄養血管と大腸の切除範囲の関係、輸液の種類など、臨床に即して詳しく教えていただきました。これまで丸暗記で済ませていた知識が、今回具体的に分かりやすく教えていただけたことで理解を深めることができました。

実習を通して自分の知識不足を痛感する場面も多々あり、反省点も多くありましたが、同時に、今後自分の目指す医師像に近づくためにはどのように実習や臨床研修に臨むべきか、という事についても今回の実習を通して学ぶことができました。想像していた以上に多くの経験をさせていただき、とても学びの多い、充実した実習期間を過ごすことができました。

実習中は外科の先生方だけでなく、他科の先生方や看護師の皆様、その他の医療スタッフの方々も気にかけてくださり、温かい環境の中で、とても安心して実習を行う事ができました。1 ヶ月間、このような有意義な実習の機会をいただけた事に、心より感謝申し上げます。今回学んだことを忘れずに、今後の実習に活かして行きたいと思います。1 ヶ月間本当にありがとうございました。



実習期間：2025.4.28～2025.5.23